

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成23年12月6日（第39号）
「教員養成コンソーシアム四国」情報

コンソーシアム

徳島文理大学
「教員養成コンソーシアム四国」事務局

「教職実践演習」研修会が開催されました

11月26日（土）、「教員養成コンソーシアム四国」と日本教育学会との共催で「教職実践演習」研修会が開催されました。「教職実践演習の取り組みと教職課程の充実」というテーマで、講師として玉川大学教育学部の森山賢一教授に基調講演をいただき、続いて鳴門教育大学基礎・臨床系教育部 皆川直凡准教授、高松大学子ども発達学部子ども発達学科長 松原勝敏教授、徳島市川内南小学校 濱井利教校長をパネリストとしてお迎えして、森山教授にも加わっていただきパネルディスカッションを行いました。

基調講演では、「教職実践演習」が求めているもの、教職課程の質保証、「教職履修カルテ」の取り扱い、「教職演習」の実施に向けての課題等について、大学での具体的な取り組みをもとにお話をいただきました。基調講演では、「教職実践演習」の実施に当たっては教職課程の質保証と学生の教職キャリアの向上をめざして、大学全体での取り組みが必要であることが強調されました。

パネルディスカッションでは、各大学での実施に向けての具体的な取り組みや大学全体で連携して取り組む場合の課題について報告がなされました。また、川内南小学校 濱井利教校長からは、教育現場が求める教員としての資質能力について、教育実習での学生への指導の在り方、大学での教員養成について幼小中高等学校との連携の重要性について意見が述べられました。

「教職実践演習」の実施に向けて取り組みにおいては、一教職科目として担当者のみ任せにしてしまうのではなく、実施体制の構築はもとより、カリキュラムづくり、評価に至るまで一貫した考え方や組織により大学全体の教職課程の改善充実の取り組みとして行うことが重要であると実感できた研修会でした。



基調講演



パネルディスカッション

徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

TEL 088-602-8048

E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp